

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【公開番号】特開2002-116202(P2002-116202A)

【公開日】平成14年4月19日(2002.4.19)

【出願番号】特願2001-251467(P2001-251467)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/48 (2006.01)

G 0 1 N 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/48 P

G 0 1 N 1/00 1 0 1 H

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月12日(2008.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の処理ステーションと、被検物を処理ステーションに導入し且つ処理ステーションから引出すための移送装置とを有し、細胞学的または組織学的試料等の被検物を処理する装置において、

処理ステーションとして、容器(2)を含み加熱可能な少なくとも 1 つの試薬ステーション(1)が設けてあることを特徴とする処理装置。

【請求項 2】 容器(2)が、伝熱性が良好で、又は更に、蓄熱性の基部(3)を有し、基部(3)には、金属ブロックとして構成された電気加熱装置が組込んであることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】 試薬ステーション(1)が、容器(2)を受容する断熱性ホルダ(4)を含み、ホルダ(4)には、容器(2)を装入するまたは差込む凹み(5)が設けてあり、この場合、ホルダ(4)が、電気加熱装置を含み、加熱装置が、ホルダ(4)に組込まれた電気加熱プレート(6)として構成されていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の装置。

【請求項 4】 容器(2)の受容に役立つホルダ(4)が、槽内に設置でき、槽が、ホルダ(4)を受容、ロックする保持手段を有することを特徴とする請求項 1 ～ 3 の一に記載の装置。